

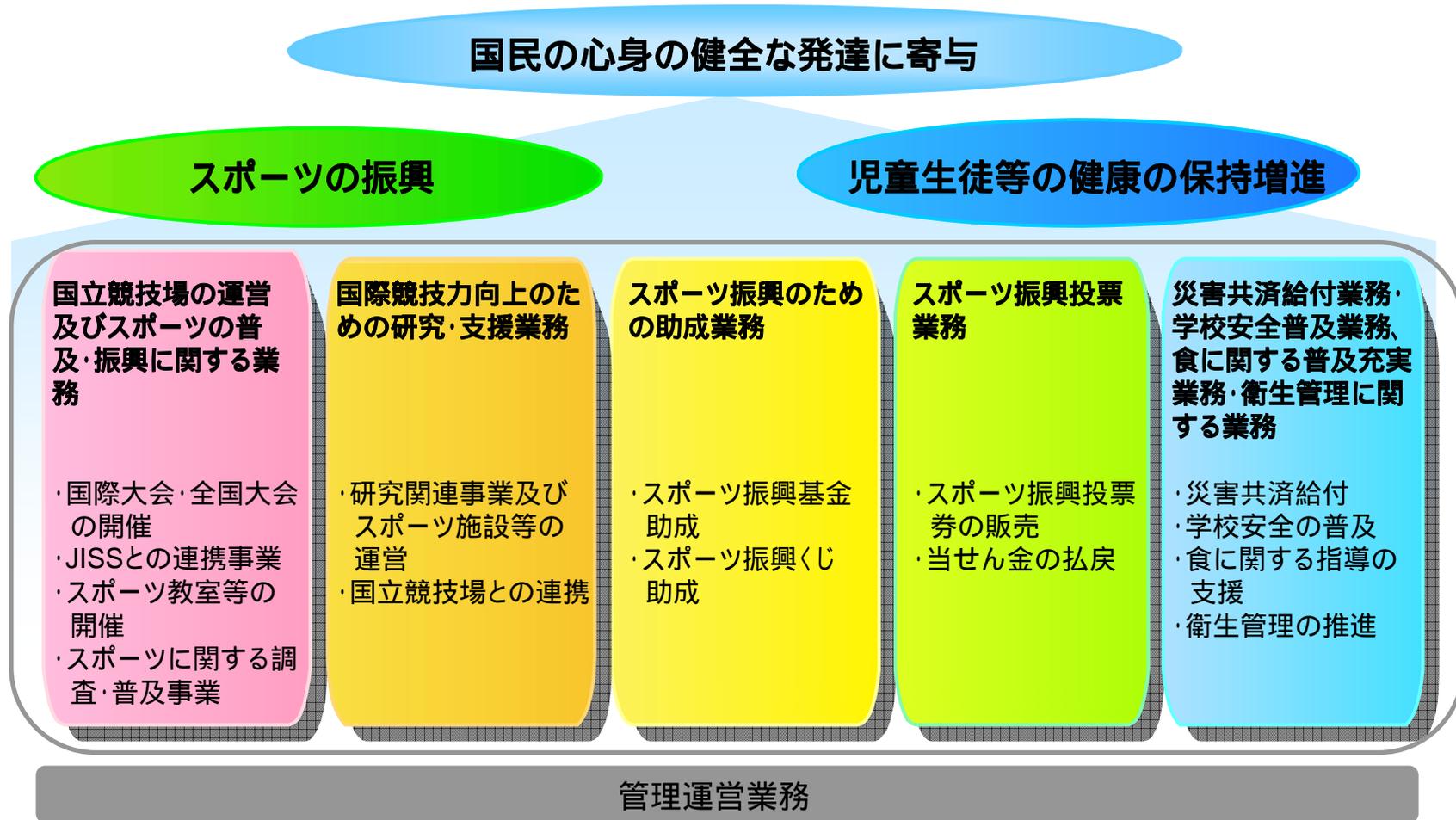
(独) 日本スポーツ振興センター ヒアリング資料

平成19年9月25日

文部科学省

スポーツ・青少年局企画・体育課

1 センターの目的・業務

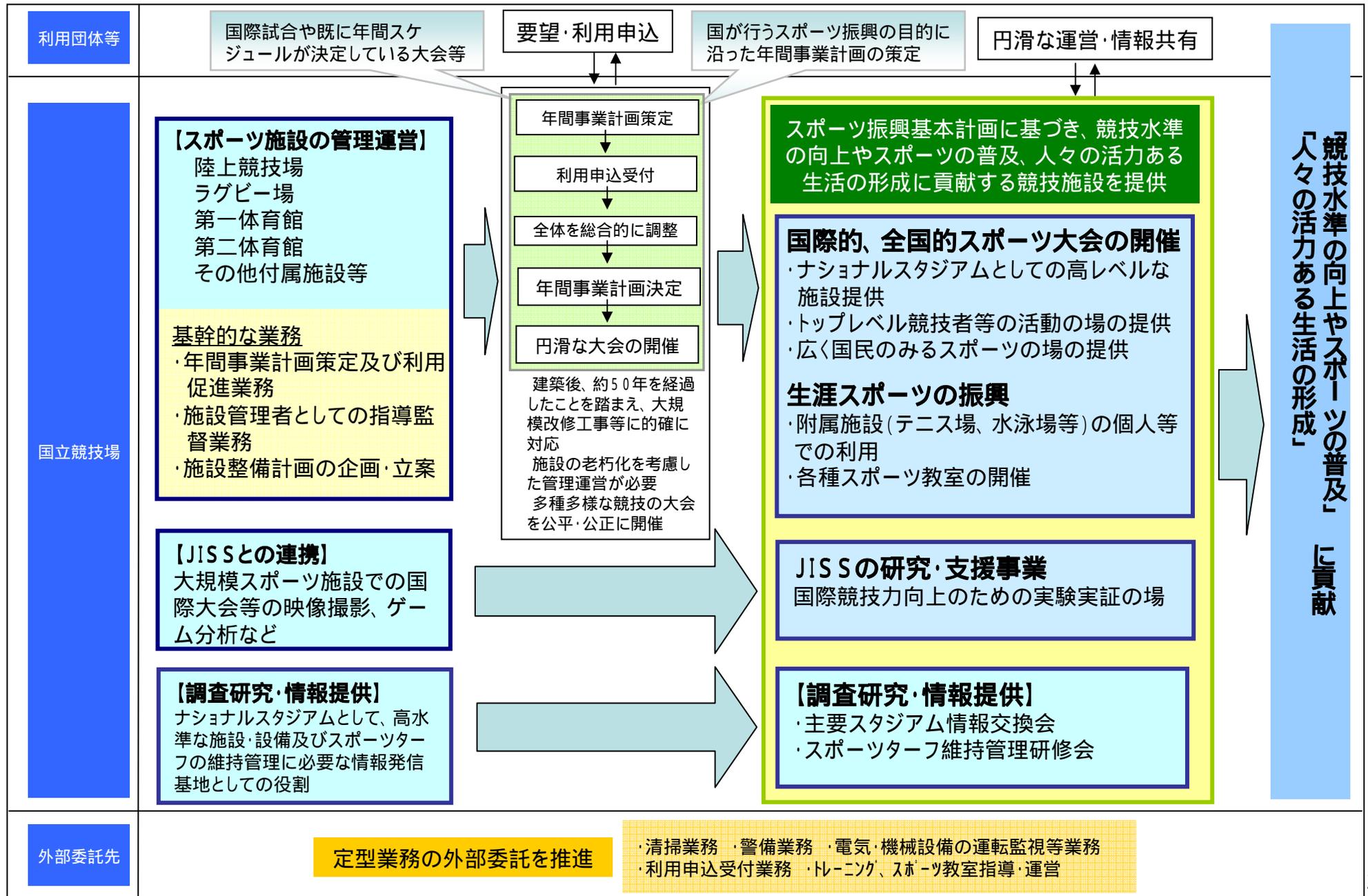


独立行政法人日本スポーツ振興センター

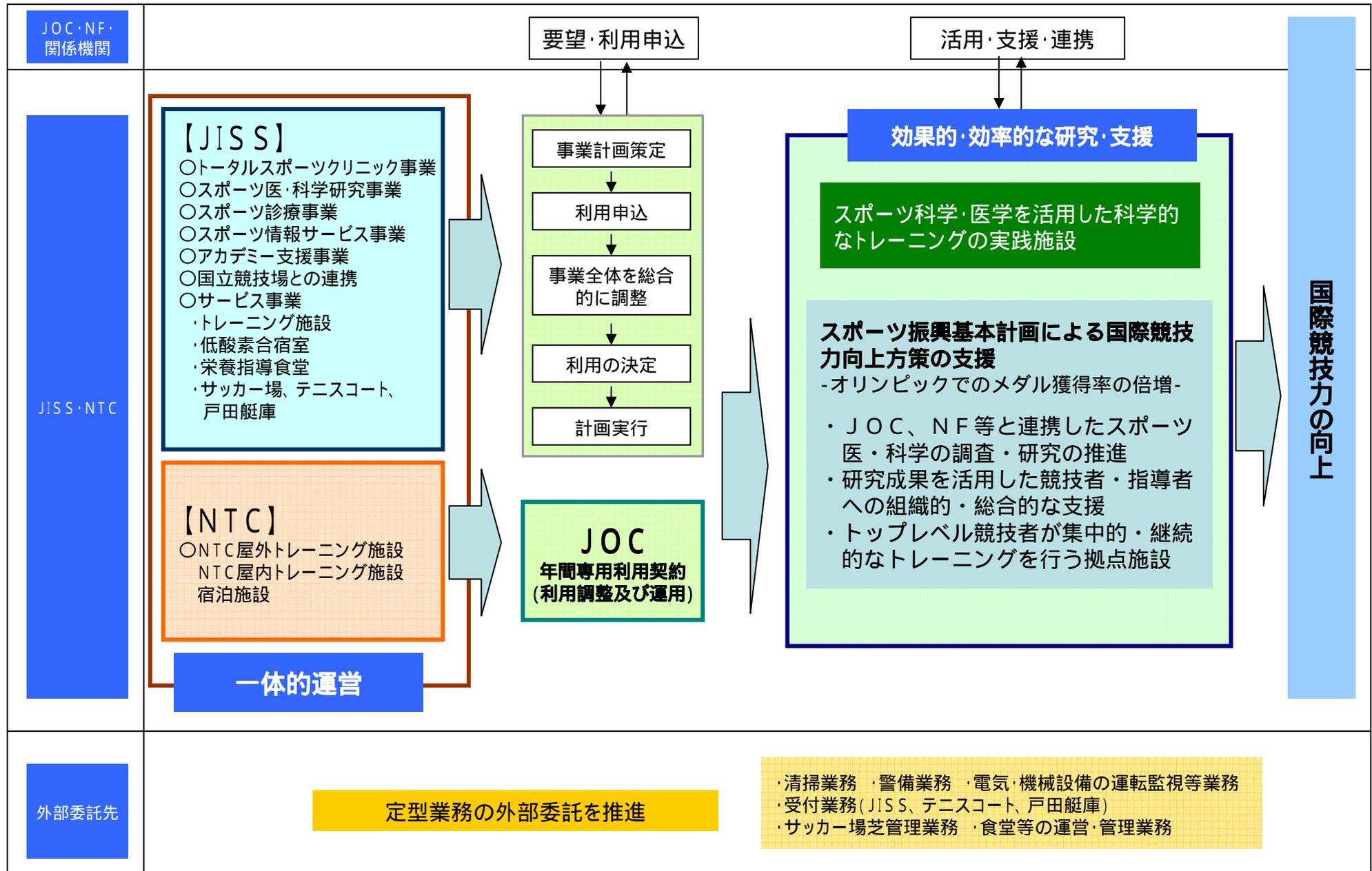
スポーツの振興及び児童生徒等の健康の保持増進を図るための中核的専門的機関

2 事務・事業の内容

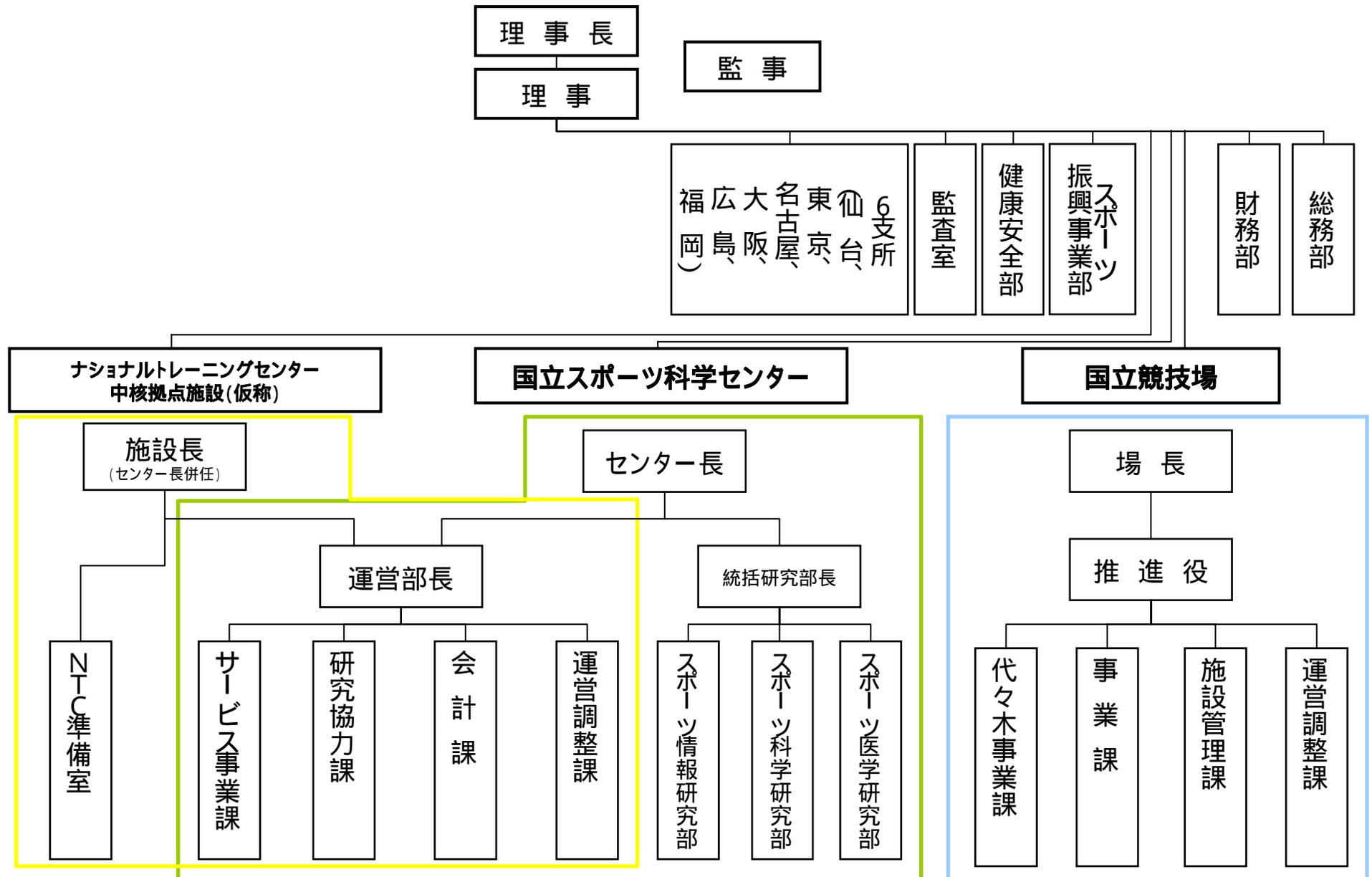
2 - - 国立競技場の業務実施フロー



2 - - 国立スポーツ科学センター、ナショナルトレーニングセンター中核拠点施設(仮称)の業務実施フロー



2 - 事務・事業実施に当たっての全体の組織体系



JISSの運営部は、NTCの運営部を兼ねる。

2 - 業務量に関連する指標の実績値(その1)

各施設の概要と実績値

国立競技場(2,055百万円(平成18年度実績))

国立霞ヶ丘競技場

区分	陸上競技場	ラグビー場
所在地	新宿区霞ヶ丘町10-2	港区北青山2-8-35
敷地面積	71,943㎡	35,334㎡
建築面積	33,716㎡	13,525㎡
芝生面積	7,597㎡	10,516㎡
収容人員	50,339人	25,194人

国立代々木競技場

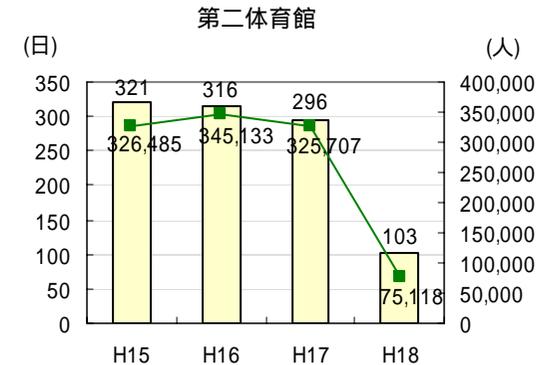
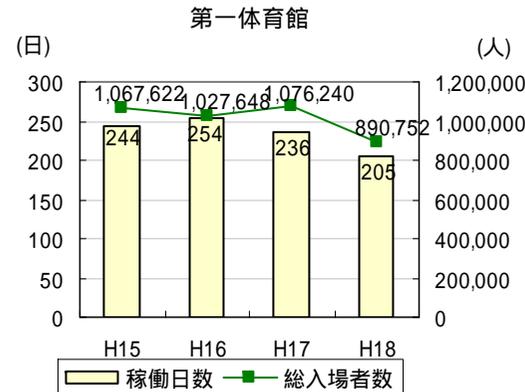
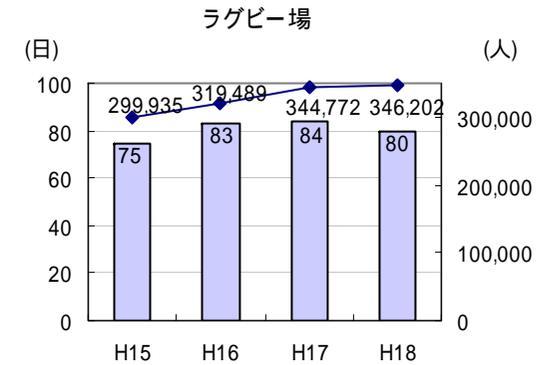
区分	第一体育館	第二体育館
所在地	渋谷区神南2-1-1	
敷地面積	91,022㎡	
建築面積	6,149㎡	3,871㎡
アリーナ面積	4,000㎡	1,300㎡
収容人員	13,291人	3,202人

H18の稼働期間は、施設整備工事を実施したため、第一体育館はH18.4.1～H19.1.8、第二体育館はH18.4.1～H18.7.31である。

国立スポーツ科学センター(JISS)、ナショナルトレーニングセンター 中核拠点施設(仮称)(NTC)(2,108百万円(平成18年度実績))

区分	JISS	NTC(屋外トレーニング施設)
所在地	北区西が丘3-15-1	北区赤羽西5-2-15
敷地面積	42,000㎡	21,998㎡
建築面積	研究施設 5,936㎡ サッカー場 3,900㎡	4,772㎡ NTCは、屋外トレーニング施設が平成19年1月より供用開始、屋内トレーニング施設等は平成19年12月竣工予定
芝生面積	10,614㎡	
収容人員	9,038人	

芝生面積及び収容人員はサッカー場に関する数値



トレーニング施設



合宿室・食堂



H16は、アテネオリンピックが8月に開催されたことから、五輪開催期間中及びチームが解散した大会終了直後は、各競技団体の施設利用が減少した。

2 - 業務量に関連する指標の実績値(その2)

JISSがサポートしてオリンピック競技大会等でメダルを獲得した実績

競技会	開催年	開催地	日本 獲得数	JISSサポート対象				サポートを行っ た主な選手等
				金	銀	銅	計	
第28回オリンピック競技大会	2004	アテネ / ギリシャ	37	14	9	10	33	北島康介(水泳)、シンクロナイズドスイミングチーム、吉田沙保里(レスリング)、体操男子 ほか
第15回アジア大会	2006	ドーハ / カタール	198	38	53	64	155	末續慎吾(陸上)、サッカーチーム ほか
第6回アジア冬季競技大会	2007	長春 / 中国	36	11	7	9	27	恩田祐一(スキー/クロスカントリー) ほか
各競技の世界選手権大会 (陸上、水泳、スキー、ボート、 バドミントン)	2005 ~ 2007	大阪 / 日本 メルボルン / オーストラリア 札幌 / 日本 ほか	18	1	5	12	18	ラージヒル団体(スキー/ジャンプ)、小椋久美子、潮田玲子(バドミントン) ほか

スポーツ振興基本計画 (平成18年見直し)

JISSに対する評価(P26)

我が国においても2001年(平成13年)10月に開所したJISSがスポーツ科学・医学・情報の各側面から競技団体等に対して行った支援が、2004年(平成16年)のアテネ夏季オリンピック競技大会での好成績に貢献し、日本は、金メダル獲得数ではシドニー夏季オリンピック競技大会の第15位から第5位に躍進した。

今後とも、国際競技力の向上を図るためには、ナショナルレベルの本格的なトレーニング拠点の充実を図り、JISSと連携していくことが不可欠である。

2 - 特殊事情、規制する法令等の有無及びその内容

独立行政法人日本スポーツ振興センター

我が国のスポーツ振興のための中核的役割を担うべく設立された独立行政法人

国立競技場

我が国唯一のナショナルスタジアムとして、また、スポーツ選手のステイタスシンボルとして数々の国際競技大会及び全国大会における開催の場の提供を行ってきた。

国立スポーツ科学センター・ナショナルトレーニングセンター中核拠点施設(仮称)

我が国の国際競技水準の向上に向けたスポーツ医学・科学・情報研究推進の中核機関としての業務を遂行してきた。

大規模競技大会が多く行われ、年間事業計画の策定を行うにあたっては、その時々状況に応じた的確な対応が必要
大規模競技大会が連続して行われる場合の装飾物の撤去、設置や大会準備などの進行管理
建設後約50年が経過したことを踏まえ、通常の施設設備の保守だけでなく、恒常的に施設の点検、危険箇所のチェックを実施

科学的なトレーニングを行える練習施設の提供
国立競技場を活用して、競技大会時に撮影した映像を用いた動作分析などの実験・実証

年間事業計画の策定にあたっては、必ずしもマニュアル通りに行えるわけではなく、これまで培った経験や利用団体との信頼関係が必要となり、センター自らが年間事業計画の策定を行うことで迅速に対処することが可能となる。
進行管理にあたっては、過去に蓄積されたノウハウや施設設備の隅々を熟知した職員でなければ、円滑に行事をこなすことが難しい。
施設の保守・点検にあたっては、施設の利用計画と均衡を図りながら、適切な補修や施設整備を実施するなど、長年にわたり施設の管理・運営についてのノウハウを蓄積し、他の地方施設の主導的な役割を担ってきた。

研究部門と選手強化活動への支援を一体的・効率的に実施することが可能なことから、センター自らが運営を行う必要がある。

規制する法令等の有無及びその内容
特になし

3 外部資源の活用状況

国立競技場

委託業務	業務内容	委託先	委託方法	契約金額(円) (H18実績)	契約期間
各種請負業務	付属施設等の受付・窓口業務、警備・巡回、電気・機械設備の運転監視・自主点検、有料駐車場の管理等	(株)シミズオクト 他	一般競争入札	203,147,437	1年
清掃等業務	施設の日常・定期・大会清掃、園地の除草・剪定	(株)協栄ビルメンテナンス 他	一般競争入札	79,798,808	1年
芝生等管理業務	陸上競技場、ラグビー場の芝刈、散水、播種、大会時のライン引き等	(株)オフィスショウ	一般競争入札 他	10,651,200	1年
トレーニングセンター運営業務	トレーニング場管理、各種教室指導	セントラルスポーツ(株)	一般競争入札	16,387,875	7ヶ月
廃棄物処理業務	一般廃棄物、産業廃棄物・リサイクル収集運搬・処分	(株)環境整備 他	一般競争入札	6,406,659	1年
受水槽、貯水槽、汚水槽等清掃業務 他	ビル管理法に基づく清掃、測定、検査 他	(株)タカサゴ 他	一般競争入札 他	5,942,032	1年
設備保守点検	電気・放送・電話交換機・エレベータ等各種設備保守点検等	(株)日本電力サービス 他	一般競争入札 他	40,318,499	1年
合計				362,652,510	

国立スポーツ科学センター、ナショナルトレーニングセンター中核拠点施設(仮称)

委託業務	業務内容	委託先	委託方法	契約金額(円) (H18実績)	契約期間
清掃等業務	施設の日常・定期・大会時の清掃、園地整備、サッカー場芝管理、館内器具準備等	協栄ビルメンテナンス(株)	一般競争入札	35,261,981	1年
警備・受付等業務	施設の適正な利用及び秩序の維持並びに火災・盗難の予防、取締及び警戒、総合案内、受付等	関東ビル管理連合協同組合	一般競争入札	38,882,651	1年
電気・機械設備の運転監視及び日常点検保守等業務	電気・機械設備運転監視業務、電気機械設備及び建築の日常点検保守(戸田艇庫含む。)	協栄ビルメンテナンス(株)	一般競争入札	65,333,402	1年
戸田艇庫業務	警備、受付、日常・定期・大会時の清掃	関東ビル管理連合協同組合	一般競争入札	10,758,495	1年
栄養指導食堂、低酸素宿泊施設及び喫茶室の運営・管理業務	栄養指導食堂、低酸素宿泊施設及び喫茶室の運営・管理	シダックスフードサービス(株)	公募型指名競争入札	99,959,832	2年
ナショナルトレーニングセンター中核拠点施設(仮称)警備業務 他	警備、電気・機械設備運転監視業務、電気機械設備及び建築の日常点検保守、日常・定期清掃業務等	システム・ガードサービス(株) 他	一般競争入札	981,352	H19.1.10 ~ H19.3.31
合計				251,177,713	

4 官民競争入札等実施の可能性について

